



**WE21ジャパン・グループ
2018年度 年次報告書**

認定NPO法人 WE21ジャパン



環境 ・ 貧困 ・ 人権

「世界とのつながり」を考え・

世界で起きている資源の奪い合い、環境破壊、貧困、人権の問題は、

資源を大量生産・消費する私たちの暮らし方と密接につながっています。

WE21ジャパン・グループは、物質的な豊かさや効率だけを追い求める価値観を見直し、

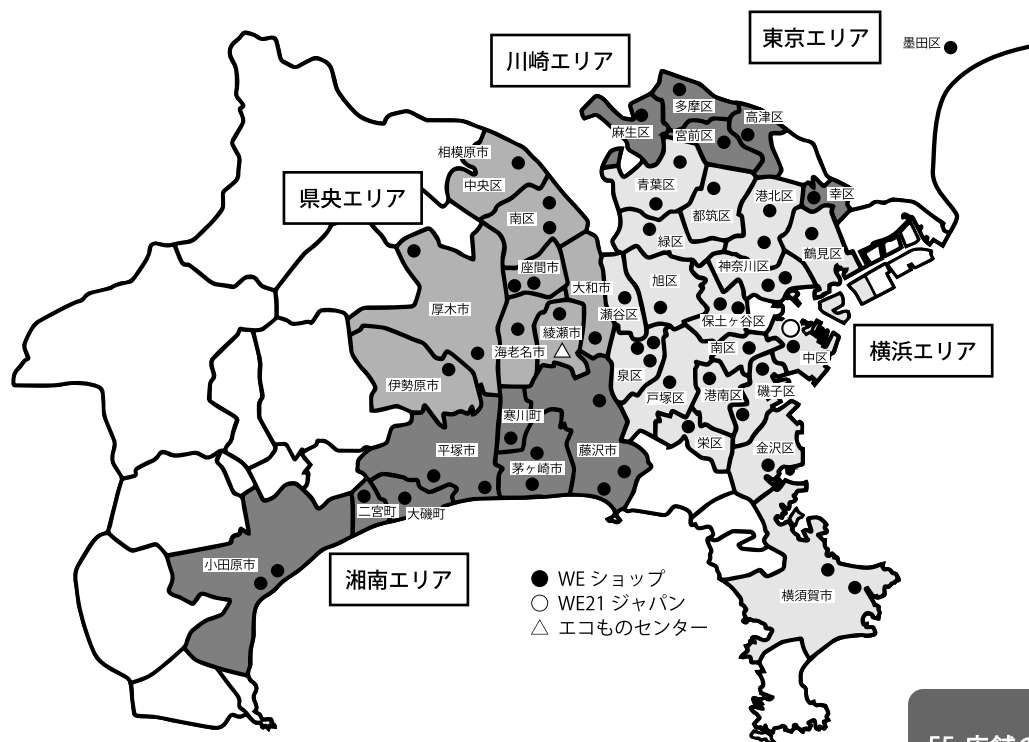
世界・社会の課題解決に向けて、一人ひとりが学び、考え行動して

地域から世界を変えるために活動しています。



■フィリピン：若いメンバーを迎えて元気に活動（コーヒーの森づくり事業）

行動する人を地域にひろげる



神奈川県を中心に
55 店舗のチャリティショップ
「WE ショップ」を拠点に活動

WE21ジャパン・グループは、

39のNPOによって構成されています。

38の「WE21ジャパン地域NPO」は、

1～3店舗のチャリティショップ「WEショップ」を運営しながら

それぞれNPOとして活動しています。

そして「WE21ジャパン」は、グループ全体の

活動を推進しながら、中間支援組織としての役割を担っています。



■WE ショップつづき店

ごあいさつ 「WE21ジャパンの活動から20年、大勢の市民と共に価値を創造しつづける」

2018年度当初は、米国と北朝鮮の歩み寄りの兆しが見られ、北東アジアの平和への期待が寄せられました。しかし、米朝と日本を含む周辺国の思惑から、1年たった今も進展は見られません。そして日本では、沖縄の基地問題もじわじわと進む軍備拡大路線も一向に変わることはありません。アジアに侵攻し多くの犠牲をもたらした日本が、二度と武力を周辺国に向けないよう、市民の力で平和外交を進めようとWE21ジャパンの活動が始まり20年がたちました。

当時はまだ珍しかったリサイクルショップも、今ではいたるところで見られるようになり、NPO法人のような市民事業も様々な分野で展開され、市民生活に根付いてきました。

そのような中で事業と運動を進めてきたWE21ジャパン・グループは今、新たな参加者や収益の伸び悩みなど厳しい状況を迎えています。

しかし、大量生産・大量消費に対し生活を見直しながら、その収益を民衆協力に活用するチャリティショップとしても、ボランティアや来店者などが直接集う地域コミュニティの場としても、WE21ジャパンの価値は決して色あせるものではありません。WE21ジャパン・グループに参加してくださる大勢の市民の皆様へ感謝しつつ、平和な社会を築くために努力をしていきたいと思ひます。 認定NPO法人 WE21ジャパン

認定NPO法人 WE21ジャパン
理事長 海田 祐子

限りある資源を活かし、アジアを中心



限りある資源の中で、私たちは大量生産・大量消費の生活を続けることはできません。チャリティショップ「WE ショップ」を拠点に、市民から衣類や生活雑貨などの寄付を受けリユース品やリメイク品、フェアトレード品を販売し、持続可能な暮らし方を提案しています。これらは 2030 年までの達成を目指すグローバル目標「持続可能な開発目標（SDGs）」の「目標 12: つくる責任、つかう責任」の 3R やエシカル（倫理的な）消費の推進に該当しており、廃棄の削減と資源循環を一層広めることやフェアトレード品の推進が求められています。

市民からの寄付品をボランティアで活かす市民事業

WE21 ジャパン・グループでは、寄付された衣類などを直接海外へ送らず、神奈川県を中心とする「WE ショップ」や様々なイベントで販売しています。品物は地域の皆さまに購入していただき、その収益でアジアを中心に現地で必要とされる支援プロジェクトへ助成する活動を行っています。

物品の寄付
9万5,583件



ボランティアの参加
のべ4万0,705人



販売できなかった衣類は
故繊維業者でリユース・リサイクル

収益金は
民際協力事業へ

買い物で協力
40万3,866人



販売（リユース）された衣類
約29万枚（44%）

寄付品販売総額 3億2,535万4,278円

※2018年度実績

「WE ショップ」は、のべ4万人のボランティアによって支えられ、合計55店舗が各地で活動しています。地域で資源の循環を進めるために、市民の皆さまから多くの賛同と協力をいただき、年間約10万件の物品寄付があり、年間40万人以上のお客さまのお買い物による総売上高は約3億2千万円にのびます。販売によって約29万枚の衣類がリユースされ、販売できなかった約88トン、ファイバー（故繊維）として、提携する故繊維業者（ナカノ株式会社）へ搬入されます。ここでは原料に再生化するリサイクル、海外でリユース、工場などのウエスとして使用されるなど、最後まで活用されています。

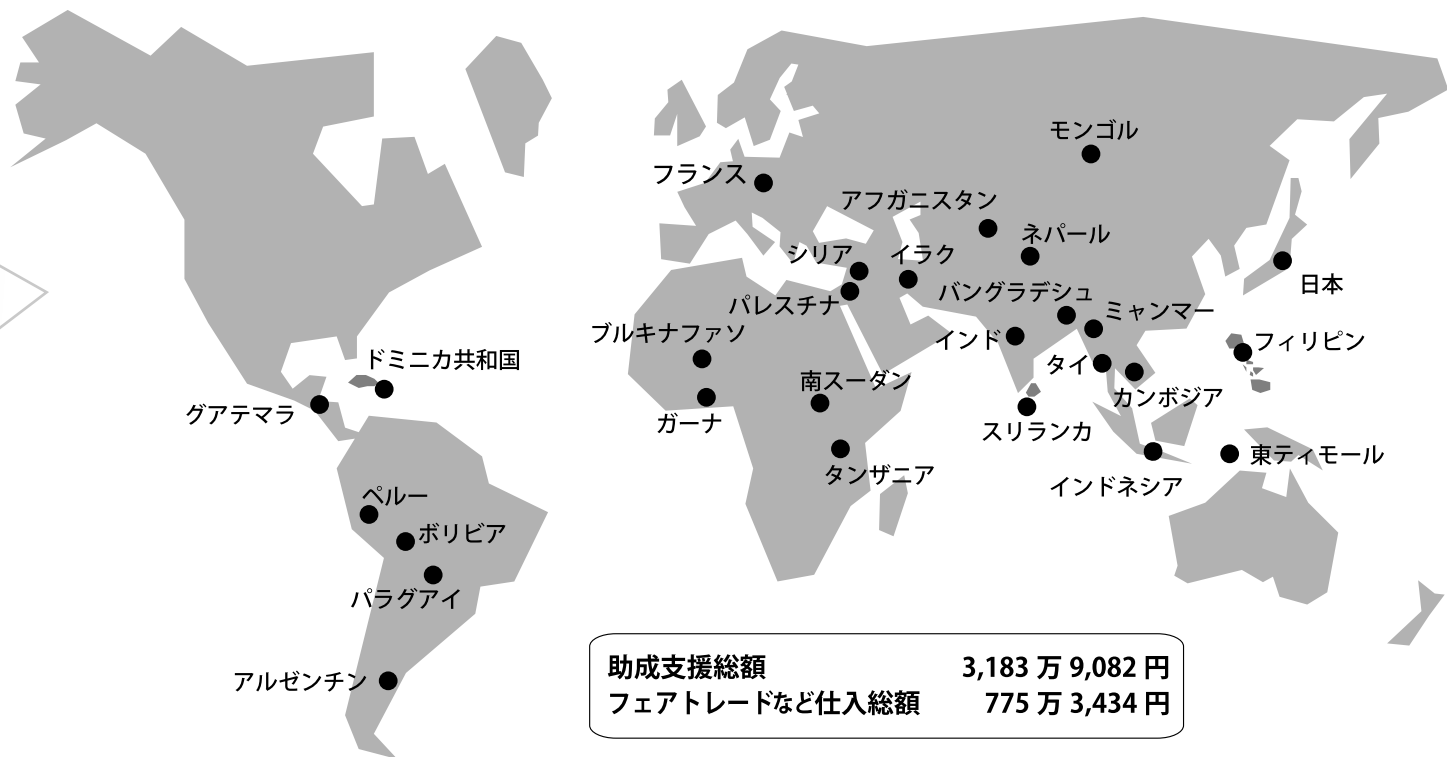
とする民際協力へ



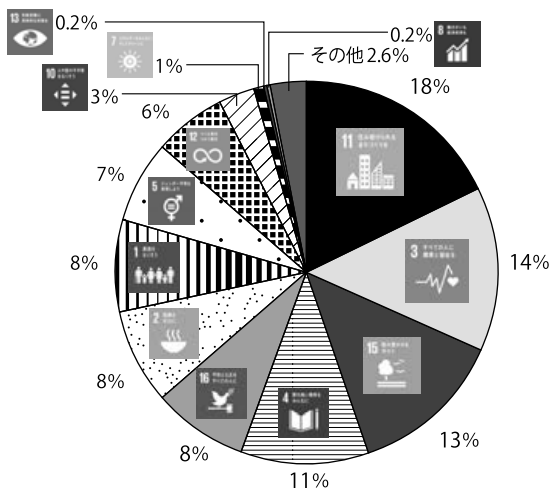
WE ショップ事業や寄付金・募金などによる 2018 年度の民際協力は、WE21 ジャパン・グループ全体で総額 3,183 万 9,082 円でした。支援先は 38 の各 NPO で決定し、世界 27 か国・179 の支援プロジェクトで活用されました。アジアを中心に人々の自立を支援し、地域と地域を結ぶ平和な市民社会づくりを目指しました。20 か国から公正な価格で購入するフェアトレード・物産品は 775 万 3,434 円に上り生産者を支えました。

世界27か国、133団体、179プロジェクトへ支援

※2018年度実績



助成プロジェクト SDGs 分野割合（金額比）



WE21 ジャパン・グループの 2018 年度の民際協力活動を、SDGs の 17 の目標で分類しました。「目標 11：まちづくり」、「目標 15：陸の豊かさ」、「目標 3：健康と福祉」が多い傾向となりました。

「目標 11：まちづくり」には、東日本大震災被災地支援が含まれます。

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| ■ 目標 11：住み続けられるまちづくりを | □ 目標 5：ジェンダー平等を実現しよう |
| ■ 目標 3：すべての人に健康と福祉を | ▨ 目標 12：つくる責任つかう責任 |
| ■ 目標 15：陸の豊かさを守ろう | ▧ 目標 10：人や国の不平等をなくそう |
| ▨ 目標 4：質の高い教育をみんなに | ▩ 目標 7：エネルギーをみんなにそしてクリーンに |
| ▧ 目標 16：平和と公正をすべての人に | ■ 目標 13：気候変動に具体的な対策を |
| ▩ 目標 2：飢餓をゼロに | ■ 目標 8：働きがいも経済成長も |
| ▧ 目標 1：貧困をなくそう | ■ その他 |

SDGs = 持続可能な開発目標

1 リユース・リサイクル環境事業

大切な資源を活かすリユース・リサイクル、そしてリメイク

市民から寄付された衣類を中心に食器・バッグ・靴・着物・生活雑貨などを「WE ショップ」で販売し、品物をもう一度使うリユース・リサイクルによって資源の循環を推進しています。また、使用済み天ぷら油・携帯電話を回収し、リサイクルにつなげました。

WE21 ジャパン 地域 NPO

■チャリティショップ「WEショップ」事業 ～人と資源の循環する場～

38のWE21ジャパン地域NPOで、55の「WEショップ」を拠点にリユース・リサイクル環境事業を実施しました。市民から寄付された衣類や雑貨を販売することで「リユース」し、故繊維やガラス食器・陶磁器、携帯電話、天ぷら油を原料化する「リサイクル」を行い、資源循環を進めました。

2018年度は、年間9万5,583件の物品寄付をいただき、のべ4万0,705人のボランティア参加で、得られた収益を、アジアを中心とする民際協力に活用しました。

■リメイク活動 ～“布あそび”の魅力を広める～

寄付された古着や古布・着物から、小物やドレスをつくる「リメイク」をWEショップ38店舗で行いました。お互いに学びあう地域NPOのリメイクチームが、WE21グループの連絡会を形成し、作品をWEショップやイベントで展示・販売しました。

様々なご寄付の中で、バラエティに富んでいるボタン。ワークショップで、ステキなボタンプローチを作成しました。(リメイク作品)



WE21 ジャパン

■ストックと配送の物流システム ～「WE21ジャパン・エコものセンター」と「キャリー便」～

寄付された季節外の衣類を保管し、販売されなかった衣類を循環する物流拠点「WE21ジャパン・エコものセンター」が、2018年5月、同じ綾瀬市内に移転しました。保管されている衣類や雑貨は約8,000箱。全国から届く寄付品の仕分け作業を、ワーキングチームが週に一度行いました。物流は企業組合ワーコレ・キャリーに事業委託し、「キャリー便」が保管された衣類や雑貨、全国からの個人や企業・団体の寄付品などを配送し、エコものセンターと各地域のWEショップとを結んでいます。

最終的に販売できなかった衣類は、ファイバー(故繊維)として、故繊維業者のナカノ株式会社を通して、さらにリユース・リサイクルされました。



2018年5月、同じ綾瀬市内に移転したエコものセンター
(綾瀬市小園 717-16)

■WEフェスタ2018

WE21ジャパン・グループ全体のチャリティイベントである「WEフェスタ」。2018年度は、チャリティショップとSDGsをテーマに展示と販売を行い、連携・協力する団体や企業に出展いただきました。

売上の10%にあたる約30万円を国内外の子ども支援事業を行う3つの団体へ寄付しました。



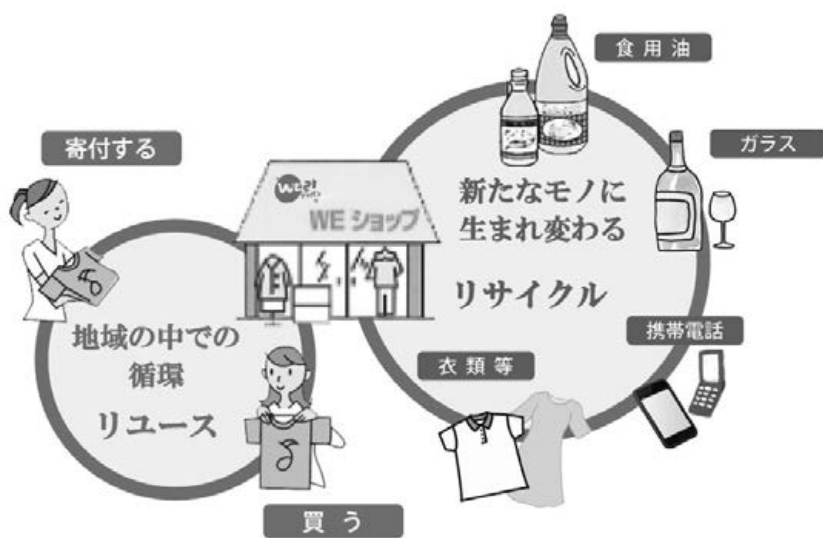
大盛況のチャリティコーナー(横浜産貿ホール)

■大学の講義やアート活動にも貢献

販売されなかった衣類や古布は、テキスタイル素材として地域の美術大学での講義や、アーティストの活動で活かされました。故繊維をリユースする手法も年々工夫されています。



横浜美術大学のワークショップにテキスタイル素材を提供(WEフェスタ)



■天ぷら油のリサイクル「WE油田」

22店舗のWEショップと公共施設の計23か所で4.463トンの天ぷら油を回収し、車の燃料(植物性軽油代替燃料=VDF)、石けん、塗料、肥料などへリサイクルされたほか、自然再生エネルギーの電力として生まれ変わりました。※CO₂削減量:11.6トン(協力:株式会社ユーズ「TOKYO油田2017」)



■ガラス食器・陶磁器のリサイクル



WEショップやイベントで販売され、販売できなかったガラス食器・陶磁器のうち、軟質ガラス0.39トンは、ビンへの再生や断熱材となるグラスファイバーなどへ、有色・硬質ガラス・陶磁器2.31トンは道路の路盤材などへと再資源化されました。(協力:有限会社飯室商店、木村管工株式会社)

■衣類のリユース・リサイクル



WEショップや各種イベントでの販売により、リユースされた衣類は44%で74トンにのびりました。販売できなかった53%は「キャリー便」で「WE21ジャパン・エコものセンター」へ集約され、故繊維業者へ搬出されました。その後反毛フェルトやエコ手袋などにリサイクルされたり、さらに海外へ古着として輸出され、リユース・リサイクルして活用されました。(協力:ナカノ株式会社)

■携帯電話のリサイクル「めぐりケータイ」

8地域NPOとWE21ジャパンで275台の携帯電話を回収しリサイクルを進めました。携帯電話に含まれる貴金属(金・銀・銅など)は、再生され新たな金属として加工されます。貴金属の売却収益は、フィリピンの鉱山跡地の環境回復事業に活用されます。レアメタル(希少金属)についてはエシカルケータイキャンペーンを通じてエシカルな金属調達について提言活動を行っています。(協力:株式会社三光金属)



2018年度 WE21ジャパン地域NPO別事業実績一覧

(2018年4月～2019年3月)

地域NPO名 (ショップ数)	事業高 (円)	物品寄付 (件)	お客さま (人)	ボランティア (延人数)	地域NPO名 (ショップ数)	事業高 (円)	物品寄付 (件)	お客さま (人)	ボランティア (延人数)
厚木 2	20,341,997	4,063	24,151	1,033	ちがさき 2	10,666,983	3,958	15,047	907
相模原 3	18,196,725	4,323	18,381	2,092	おだわら 2	9,326,020	3,184	13,867	604
海老名 1	7,503,772	2,456	7,158	1,269	寒川 1	6,347,465	2,190	11,001	1,106
大和 1	4,751,658	1,272	6,692	1,240	青葉 2	18,101,260	5,013	18,275	1,477
ざま 2	7,208,815	2,282	10,413	841	かながわ 2	12,897,250	3,759	15,838	1,808
伊勢原 1	5,383,270	1,934	9,000	688	ほどがや 2	13,391,397	3,121	15,381	1,013
あやせ 1	2,533,620	827	4,647	241	旭 1	7,494,101	2,228	9,723	1,368
いずみ 3	16,045,768	4,487	19,327	2,465	みどり 1	6,607,658	2,097	9,014	1,173
いそご 2	9,073,880	2,674	11,686	826	つるみ 1	5,354,577	1,897	7,523	790
港南 1	7,891,021	1,704	7,145	712	都筑 1	5,704,492	1,990	6,970	703
かなざわ 1	7,699,285	1,984	10,030	277	こうほく 2	16,348,078	4,824	19,172	1,832
とつか 1	5,525,100	923	4,799	1,212	せや 1	3,556,047	1,223	5,484	1,289
さかえ 1	4,070,456	1,162	6,124	1,172	たかつ 1	5,648,358	2,378	7,648	1,044
みなみ 1	6,044,216	1,601	7,170	828	さいわい 1	5,867,723	1,454	8,653	726
なか 1	5,573,270	1,202	6,562	723	たま 1	4,331,329	1,377	5,629	1,035
よこすか 2	10,296,063	2,646	13,484	1,275	みやまえ 1	4,640,690	1,595	5,363	406
ひらつか 2	11,621,079	4,749	14,625	2,030	あさお 1	7,823,330	2,884	10,828	1,536
おおいそ 1	3,662,782	324	2,092	310	すみだ 1	2,962,926	716	3,470	275
にのみや 1	4,960,026	1,438	6,211	374	WEフェスタ	3,073,330	1,640*	736	136
藤沢 3	16,853,121	6,004	24,547	1,869	合 計 55	325,378,938	95,583	403,866	40,705

*エコものセンターへの寄付件数

2 民際協力事業

～アジアを中心に世界の人びとの自立を支え、つながりを深める～

アジアを中心に世界の人びと、そして国内では東日本大震災被災者・貧困を抱える人びとの生活向上と自立を支える活動を行いました。交流を通して市民どうしの顔の見える関係を深めることで、世界の平和づくりを目指しています。

WE21 ジャパン 地域 NPO

■NGO／NPOへの助成

「WEショップ」で展開するリユース・リサイクル環境事業や各種イベントの収益、寄付金・募金によって、世界27か国の人びとの自立を支え、つながりを深める民際協力事業を行ないました。海外、国内あわせて、133団体179プロジェクトへ総額3,183万9,082円の支援となりました。

●アジアを中心とした世界の人びとへの支援

フィリピン、インド、カンボジア等のアジア地域から、パレスチナ自治区、イラク等の中東地域、南スーダン等のアフリカ地域、フェアトレードを中心とした中南米地域と幅広い地域で民際協力活動を行いました。内容も、地域開発、人道支援、緊急支援と多岐にわたりました。



パレスチナ・ガザ地区での子どもの栄養失調予防事業
(写真／日本国際ボランティアセンター)



シリア難民へ妊産婦に必要な医療支援と乳幼児への医療用ミルクを支援 (写真／JIM-NET)

●日本国内での支援

依然として増加する日本国内での貧困や自立への支援として、38の地域 NPO が東日本大震災復興支援や西日本豪雨災害等への緊急支援、国内の貧困層やDV被害者への支援を行いました。

■物品による支援

WEショップへの物品寄付を活用した、国内外の団体への衣類・文房具や書き損じハガキ等の寄付、食品の寄付をよびかけるフードドライブ等を行いました。

■フェアトレードで暮らしを支える

アジア・アフリカ・中南米から公正な価格で取引されたフェアトレード品を仕入れ、「WEショップ」やイベントなどで販売。

人びとの暮らしを支えました。



第三世界ショップのフェアトレード品を販売
(WE21 ジャパンなか)

■現地を訪れる視察・交流ツアー

支援先を訪問して人びとと交流を深めながら、プロジェクトの視察やボランティア研修を行いました。

【フィリピン】

《モニタリングツアー》

- ◇ベンゲット・グリーン・アクション(BGA)モニタリングツアー
「先住民族の命と暮らしを守る、鉱山開発地域の環境活動」
(参加地域：寒川・たま・ほどがや／2019年1月)



ベンゲット・グリーン・アクションのモニタリングツアー
(WE21 ジャパン寒川・たま・ほどがや)

- ◇コーヒーの森づくり事業モニタリングツアー
「アグロフォレストリー栽培によるコミュニティづくり」
(参加地域：いそご・こうほく・みなみ／2019年1月)

《現地ボランティア研修》

- ◇貧しい母子のための診療所、WISHHOUSE
(参加地域：青葉／2019年2月)

【インド】

《モニタリングツアー》

- ◇DRCSの既存プロジェクト間の自助グループをリンクする
「協賛市場」活動
(参加地域：ひらつか・みなみ／2019年2月)

WE21 ジャパン

■フィリピン・ベンゲット州での民際協力事業

フィリピン・ベンゲット州では、森林伐採や焼き畑農業などにより、環境・暮らし・森林の破壊が起きています。WE21 ジャパンは、現地の先住民族の人びとの暮らしをまもり、自立を支援するための支援事業を現地のパートナーNGOと共に進めました。

●コーヒーの森づくり事業

2018年度は、JICA横浜からの受託事業「コーヒーの森づくり事業」の3年目、最終年度をトゥブライ郡で進めました。9月末から10日間、コーヒー生産者3名を日本に招へいし、栃木・東京・神奈川で研修を実施しました。栃木のアジア学院でのリーダー研修や、世界から集められた高品質なコーヒー展示会「SCAJ2018」を視察しました。組織が独立しつつ連携するビジョン



コーヒー生産者を招へいし組織強化について研修を実施

を、WE21ジャパン・グループの組織運営から学び、3組織が協力して生産・加工・販売するプランを立案しました。

現地では、パートナー団体「CGN」との協力でコーヒーの品質管理研修を実施し、不良豆の除去が適切に行えるようになりました。専門家による品評会では、2016年度に10農家だったスペシャルティコーヒーが、17農家が認定されるまでになり、参加する農家は10から31農家に広がりました。



3つの生産者組織はそれぞれ品質管理委員会を組織し、研修会で品質管理を学ぶ

*** 参加したNGOネットワーク ***

- ◇ 3カ国民衆会議実行委員会
- ◇ エシカルケータイキャンペーン実行委員会
- ◇ 消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク

* 民際協力事業費: 383万2,178円

* フェアトレード・物産仕入額: 111万137円

●ジンジャーティ・フェアトレード(輸入と販売)

ベンゲット州の人びとの健康を支えるジンジャーティを、パートナー団体と連携し、フェアトレード品として輸入販売をしています。

各住民組織がジンジャーティの売り上げから基金をつくる地域保健活動では、マッサージや針きゅうを訪問施術するサービスを新たに開始しました。

また「プロボノ・チャレンジ KANAGAWA」に参加し、マーケティング基礎調査を受けました。現地の住民組織



住民組織合同でパッケージ変更のためにミーティング

からも環境に配慮したパッケージへの要望が出され、パッケージデザインを刷新することになりました。

■NGOネットワーク、企業・NGOとの連携

日本、モザンビーク、ブラジル3カ国民衆会議に実行委員として協力、神奈川県でのサイドイベントも開催しました。行政・企業に倫理的な鉱山開発を求める「エシカルケータイキャンペーン実行委員会」へ参加し、フィリピンでの鉱山問題の課題を共有しました。

他団体との連携では、パタゴニア横浜・関内店と協働し、関内エリアでのフェアトレードに関心のある企業・NGOとのネットワークを進めました。同ネットワークで9月に「フェアトレードマーケット」を開催し、地域からフェアトレードの情報を発信しました。



フェアトレードマーケットの様子
(パタゴニア横浜・関内店)

WE21 ジャパン地域 NPO 2018 年度民際協力事業実績

NGO/NPOへの助成支援一覧

28,006,904円

支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額	支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額	支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額
アフガニスタン	【ベシャワール会】	●用水路建設・医療活動			スリランカ	【アラリア会】	●奨学金支給活動			日本	【ザ・ビーブル】	●福島コットンサミット開催協力		
		たま		50,000円			いそご		10,000円			相模原		10,000円
		【日本国際ボランティアセンター(JVC)】					【神奈川県共同募金会】					【シャプラニール＝市民による海外協力の会】		
		●アフガニスタン・ピースアクション(平和教育と地域住民による平和の取り組み)		330,000円			●赤い羽根共同募金					●西日本豪雨災害緊急支援		20,000円
		港南、さかえ、相模原					おだわら		1,100円			いそご		
		【日本国際ボランティアセンター(JVC)】					【健康とシェア財団】					【シャンティ国際ボランティアの会(SVA)】		
		●アフガニスタン・ピースアクション(平和教育と地域住民による平和の取り組み)・アフガニスタン地域教育/識字アクション(地方部における若者と成人の識字教室および普通教育促進事業)					●HIV/AIDSで生活するタイ、ラオス国境地域でのHIV/AIDS防止と人々のケアプロジェクト		152,700円			●西日本豪雨緊急支援および復興支援		472,026円
		伊勢原、いそご、おだわら、かなざわ、港南、					ほどがや					厚木、いすみ、相模原、寒川、つまみ		
		つまみ、とつか、ほどがや、みなみ		767,273円			【シェア＝国際保健協力市民の会】					●助産師たちと連携し、妊産婦、女性、乳幼児をサポート(西日本豪雨災害支援)		30,000円
		【日本国際ボランティアセンター(JVC)】					●タイラオス国境地域におけるHIV予防啓発及びケアプロジェクト		100,000円			旭		
イラク	【日本イラク医療支援ネットワーク(JIM-NET)】	●アフガニスタン地域教育/識字アクション(地方部における若者と成人の識字教室および普通教育促進事業)		224,400円	日本	【共同の家プラン】	●DV被害者の自立支援事業			日本	【女性の家「サラーラ」】	●外国籍女性支援シェルター		100,000円
		さかえ、相模原					さま		10,000円			青葉		
		【日本国際ボランティアセンター(JVC)】					【「ともだち」地域活動支援センターF(エフ)】					【自立援助ホーム 湘南つばさの家】		
		●教育支援(アジア・友だち・みらい貯金による支援)		155,241円			●地域活動支援センターの活動費への寄付		30,000円			●自立を目指す青年たちへの支援		
		伊勢原、いそご、海老名、かながわ、さかえ、さま、せや、つまみ、ひらつか					寒川					寒川、にのみや		62,700円
		【日本イラク医療支援ネットワーク(JIM-NET)】					【3.10追悼のタベ実行委員会】					【自立生活サポートセンター・もやい】		
		●JIM-NETハウス運営		200,000円			●3.10追悼のタベ		10,000円			●生活や人間関係において貧困状況にあるひとへの自立支援		98,911円
		【日本イラク医療支援ネットワーク(JIM-NET)】					【AMDA】					【生活支援プロジェクトK】		
		●イラクの子どもたちの医療支援		100,000円			●西日本豪雨災害緊急支援		40,983円			●地域住民への生活支援、地域コミュニティ形成の促進プロジェクト		594,192円
		よこすか					ほどがや					厚木		
イラク・シリア・日本	【日本国際ボランティアセンター(JVC)】	●イラクの子どもたちおよびコミュニティを対象にした平和に暮らせる環境づくり		100,000円	日本	【AMDA】	●北海道胆振東部地震緊急支援		14,864円	日本	【セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン】	●西日本豪雨災害緊急支援		88,085円
		よこすか					ほどがや					海老名、さいわい、にのみや、大和		
		【日本イラク医療支援ネットワーク(JIM-NET)】					【FoE Japan】					【多文化活動連絡協議会】		
		●チョコ募金(イラク・福島の子どもたちとシリアの難民を支援するための募金)					●福島ほかほかプロジェクト		583,029円			●外国につながるを持つ中学世代の日本語・教科		
		青葉、旭、あやせ、いすみ、伊勢原、いそご、海老名、おおいそ、					旭、さいわい、たかつ、とつか、ほどがや					学習支援者のための一日基礎講座		30,000円
		かながわ、港南、こうほく、さかえ、相模原、さま、すみだ、					【TIEトマトマの会】					たかつ		
		せや、たかつ、ちがさき、都筑、つまみ、とつか、にのみや、					●外国籍の子どもの学習支援		100,000円			【とどろき学習室・よこはま学習室】		
		ひらつか、藤沢、みなみ、みやま、よこすか		2,665,398円			【あしなが育英会】					●東日本大震災広域避難が続く子どもたちへの学習支援		281,835円
		【開発調査コミュニケーション・サービスセンター(DRCS)】					あさお		100,000円			【難民を助ける会(AAR Japan)】		
		●DRCSの既存プロジェクト間の自動グループをリンクする「協賛市場」活動					【生田浄水場の水を守る会】					●北海道胆振東部地震緊急支援		50,000円
インド	【パルシック(PARCI)】	さいわい、すみだ、たま、ひらつか、みなみ、よこすか		1,121,100円	日本	【生田浄水場の水を守る会】	いのちの水を守る		50,000円	日本	【日本赤十字社】	●西日本土砂災害募金		
		●インドネシア地震緊急支援					たまた					せや		10,000円
		よこすか		30,000円			【いふり自然学校】					【ピースウィンズジャパン】		
		【FGM廃絶を支援する女たちの会(WAAF)】					●北海道胆振東部地震緊急支援		59,000円			●西日本豪雨災害緊急支援		50,000円
		●アフリカの少女たちの健康と人権を守る事業		70,000円			【いわき放射能市民測定室たらちね】					みどり		
		伊勢原					●いわき放射能市民測定室およびたらちねクリニック支援					【ひょうごコミュニティ財団】		
		【CAE(The Center for Actions towards Equality)】					青葉、いそご、海老名、おだわら、かながわ、					●豪雨・水害緊急募金		18,000円
		●スバイリエン州コンボロー郡タナオコミュニティなどにおける					かなざわ、港南、こうほく、寒川、せや、都筑、つまみ、					たかつ		
		生計向上支援による貧困層のエンパワーメント事業		550,000円			とつか、にのみや、みどり、大和		2,570,199円			【広島県共同募金会】		
		旭、いそご、こうほく					【ウィメンズハウス 花みずき】					●平成30年7月広島豪雨被害		100,000円
インドネシア	【Women Empowerment Project】	●ゆたかで幸福なコミュニティー		200,000円	日本	●DV被害者支援	あさお、たま		400,000円	日本	【ファースト・ステップ】	●困窮者の食と心を支えるフードバンク(フードバンクかわさき)		1,030,000円
		大和					【岡山県救急市】					あさお、たかつ		
		【若い難民を考える会(CYR)】					●西日本豪雨災害緊急支援		100,000円			【フードバンクかながわ】		
		●「村の幼稚園」開設のための教材補助事業		20,000円			とつか					●フードドライブ		120,100円
		【若い難民を考える会(CYR)】					【沖縄 球美の里】					かなざわ、みなみ		
		●「村の幼稚園」地域での継続運営					●子どもたちの保護P」原発の被害にあった福島の子どもたちを沖縄で保護		15,207円			【フードバンクかわさき】		
		厚木		630,521円			おだわら					●フードバンク活動		
		【若い難民を考える会(CYR)】					【母ちゃんず】					伊勢原、ちがさき		120,660円
		●カンボジア保育事業「村の幼稚園」開設		100,000円			●福島の子どもの保護キャンプ開催支援		154,026円			【ふうどバンク東北AGAIN】		
		とつか					海老名					●余剰生産物やロス食品を活用した福島を忘れない生活支援事業		250,000円
ガーナ・タンザニア	【カタリバ】	●農村での保育事業(タケオ州3つの「村の幼稚園」の補助給食費及びカンタール州3つの「村の幼稚園」のトイレ設置及び補助給食費)		102,021円	日本	【カタリバ】	●子ども達の教育支援活動			日本	【フードバンク横浜】	●活動全般への支援		109,725円
		さま、大和					港南		13,692円			みどり		
		【若い難民を考える会(CYR)】					【カタリバ】					【活動全般への支援		
		●みんなて布チョッキン〜カンボジアの子どもたちへ人形とボールを〜		28,000円			みなみ、よこすか		370,283円			みどり		
		あやせ、都筑					【カタリバ】					【活動全般への支援		
		【若い難民を考える会(CYR)】					【カタリバ】					【活動全般への支援		
		●保育事業(ケマラ保育所支援、保育者研修と教材作成、給食募金)					【カタリバ】					【活動全般への支援		
		たま		117,320円			【カタリバ】					【活動全般への支援		
		【シェア＝国際保健協力市民の会】					【カタリバ】					【活動全般への支援		
		●カンボジア国における子どもの栄養改善1000人アプローチプロジェクト		317,598円			【カタリバ】					【活動全般への支援		
カンボジア	【若い難民を考える会(CYR)】	厚木、さいわい			日本	【カタリバ】	●西日本豪雨災害子どもサポート緊急支援		110,656円	日本	【ザ・ビーブル】	●西日本豪雨災害緊急支援		11,154円
		【シェア＝国際保健協力市民の会】					【神奈川県フードバンクプラス】					伊勢原		
		●カンボジア国における子どもの栄養改善1000人アプローチプロジェクト					●生活困窮者への食品の支援		45,399円			●心のリフレッシュを図る福島の子ども支援事業		272,137円
		厚木、さいわい		317,598円			よこすか					いすみ、にのみや		
		【シェア＝国際保健協力市民の会】					【川崎市民石けんプラント】					【福島県東北有機農業支援委員会】		
		●スバイアント郡保健行行政区における子どもの					●かながわ生き生き市民基金 事業指定プログラム「エラベル」		10,000円			●除染活動、農業学校支援		50,000円
		栄養改善活動普及プロジェクト					さいわい					たま		
		●保育事業(ケマラ保育所支援、保育者研修と教材作成、給食募金)		30,000円			【共同の家プラン】					【福島の子どもたちとともに】		
		ひらつか					●DV被害者の自立支援事業		637,250円			●福島の子どもたち保護プロジェクト		115,000円
		【地域女性ワーキンググループ(Local Women Working Group(LWEG))】					いすみ、大和					たま		
カンボジア・東ティモール等	【若い難民を考える会(CYR)】	●ゆたかで幸福なコミュニティーの構築		200,000円	日本	【グリーンコープ】	●西日本豪雨災害緊急支援		110,292円	日本	【シャプラニール＝市民による海外協力の会】	●西日本豪雨災害後の子ども支援		30,154円
		いすみ					【北海道災害ボランティア連絡会】					かながわ		
		【地球の木】					●西日本豪雨災害緊急支援					【北海道NPOファンド】		
		●カンボジアプログラム		50,000円			こうほく		14,915円			●いふり基金		9,489円
		つまみ					【ココロとカラダを育てるハッピープロジェクト】					たかつ		
		【ボンロック・パイトーン(緑の芽)有機農園学校】					●福島、自主避難者への住み替え基金		100,000円			【北海道中央共同募金会】		
		●「ボンロック・パイトーン(緑の芽)有機農園学校(PBT)」を					厚木					●北海道胆振東部地震緊急支援		4,415円
		カンボジアの先導的な有機農園学校に発展させる事業		600,000円			【寿越冬闘争実行委員会】					【保養ネット・よこはま】		
		こうほく、ほどがや					●寿町生活困難者自立支援		20,000円			●福島の子どもキャンプin伊豆		160,000円
		【国際こども権利センター(C-Rights)】					こうほく					旭、つまみ		
カンボジア・東ティモール等	【若い難民を考える会(CYR)】	●スバイリエン州コンボロー郡タナオコミュニティなどにおける子どもの権利促進プロジェクト		200,000円	日本	【寿炊き出しの会】	●寿町生活困難者自立支援		60,000円	日本	【ユナイテッド・アース】	●西日本豪雨災害緊急支援		11,154円
		旭、ちがさき					【炊炊き出しの会】					伊勢原		
		【日本国際ボランティアセンター(JVC)】					●寿町生活困難者自立支援					●西日本豪雨災害緊急支援		
		●カンボジア農村における地域資源を活用した生産改善支援プロジェクト		420,000円			こうほく					伊勢原		
		旭、いすみ、いそご、相模原					【子どもセンターでんば】					【寿地区センター・炊き出し事業】		
		【シェア＝国際保健協力市民の会】					●子どもの生活支援		302,257円			●活動全般への支援		50,000円
		●活動全般への支援		5,042円			港南、こうほく					さかえ		
		ほどがや					【コミュニティルーム「ここ」】					【大槌を応援する会】		
		【難民を助ける会(AAR Japan)】					●活動全般への支援		10,000円			●活動全般への支援		30,000円
		●シリア難民に食糧を		50,000円			さかえ					【避難の協同センター】		
シリア	【シリア難民の子どもの教育支援		54,168円	【ザ・ビーブル】			●東日本大震災被災者支援		30,000円					
おだわら			●いわきオーガニックコットンプロジェクト			伊勢原、相模原、さま、ひらつか、大和、よこすか		636,718円						

WE21 ジャパン地域 NPO 2018 年度民際協力事業実績

NGO/NPOへの助成支援一覧(続き)

支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額	支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額	支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額
日本	【勇払郡厚真町】	●北海道胆振東部地震緊急支援 とつか		70,000円	東ティモール	【シェア＝国際保健協力市民の会】	●東ティモールの子ども保健プロジェクト とつか		100,000円	フィリピン	【ミンダナオ子ども図書館】	●奨学生支援(高校生2名) おだわら		120,000円
ネパール	【ベルダレレネーヨ】	●カンチャンジャンガ紅茶農園の子ども達への奨学金支援 厚木		800,000円	フィリピン	【St. BARNABAS MATERNITY CENTER CLINIC FOR POVERTY (CFP)】	●フィリピン 貧しい母子のための診療所・WISHHOUSE 青葉		357,292円	ブルキナファソ	【【国境なき子どもたち(KnK)】	●若者の家運営、ストリートチルドレン、教育プロジェクト あさお		100,000円
パレスチナ	【日本国際ボランティアセンター(JVC)】	●医療資金緊急支援 相模原		100,000円		【NEKKO】	●WISHHOUSE希望に満ちる家 たかつ		50,000円		【ハンガー・フリー・ワールド(HFW)】	●貧困や家庭内問題を抱えた女の子たちが自立する ための洋裁等の職業訓練校への支援 かながわ		39,627円
	【日本国際ボランティアセンター(JVC)】	●ガザ地区の子どもの栄養改善支援 旭、いそご、海老名、さかえ、相模原、ざま、せや、 にのみや、みなみ		790,441円		【NEKKO】	●フィリピンの貧しい人のためのクリニック(CFP) たかつ		50,000円		【ハンガー・フリー・ワールド(HFW)】	●乳幼児・妊産婦対象の栄養改善事業(CREN) あさお、たかつ、みやま		221,033円
	【フレンズ・オブ・アシーラ/アシーラ女性組合】	●活動全般への支援 さかえ		30,000円		【WE21ジャパン地域NPO/シュントック】	●先住民族の命と暮らしを守る一鉱山開発地域の 環境活動(バンゲット・グリーン・アクション) 伊勢原、かながわ、かなざわ、さいわい、ざま、 寒川、たま、つまみ、藤沢、ほどがや		1,097,000円		【ビソソ協会】	●シアバター石けん等の製造販売を通じての就業 する女性の経済自立支援 かながわ		55,980円
バングラディシュ	【ジュマ・ネット】	●バングラディシュの丘陵地帯の少数民族支援 大和		50,000円		【イヤマン】	●クリスマス「レインボーキャンペーン」 旭、いそご、海老名、相模原、せや、にのみや、 ほどがや、大和		77,301円	南スーダン	【日本国際ボランティアセンター(JVC)】	●首都ジュバ(郊外)国内難民キャンプでの子どもの 就学機会拡大支援と女性の自立支援プロジェクト 海老名		117,333円
	【ジュマ・ネット】	●ロヒンギャ難民緊急支援 かなざわ、ひらつか		200,000円		【イヤマン】	●ベンゲットフロンティア 旭		400,000円		【日本国際ボランティアセンター(JVC)】	●避難民キャンプの子どもの就学拡大と女性の生計向上支援 藤沢		100,000円
東ティモール	【A P L A】	●コーヒー産地の子どもたちへの環境教育支援 相模原		70,000円		【オーディエラ・グリーン・ネットワーク(CGN)】	●「コーヒーの森づくり」アグロフォレストリー栽培によるコミュ ニティづくり(クロス・タビヨ集落の植樹地のメンテナンス) 旭、伊勢原、かながわ、こうぼく、さいわい、 にのみや、みなみ、みやま、よこすか		990,000円	ミャンマー	【シャンティ国際ボランティアの会(SVA)】	●タイ国境にあるミャンマー難民キャンプの図書館事業 厚木、相模原、とつか		175,000円
	【シェア＝国際保健協力市民の会】	●学校保健推進プロジェクト おだわら		88,110円		【ピラーンの医療と自立を支える会】	●伝統織り縫製技術の習得とアパカル栽培事業 みどり		100,000円		【地球市民ACT/かながわ/TPAK】	●教育支援プロジェクト いそご		50,000円
	【シェア＝国際保健協力市民の会】	●住民参加によるプライマリーヘルスケア強化事業 ざま、みやま		60,000円						モンゴル	【草原の子ども】	●母子家庭自立及び孤児の子どもたちの支援 かながわ		250,000円
	【シェア＝国際保健協力市民の会】	●小学校・中学校における学校保健教育を通した 子どもの栄養改善・成長促進 かなざわ		100,000円										

フェアトレード・物産品販売による支援一覧

8,254,891円

支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額	支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額	支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額
アルゼンチン	【わかしあいプロジェクト】	●はちみつ・レース・チョコ・紅茶・インスタントコーヒー等のフェアトレード ほどがや		71,235円	日本	【きさら女川】	●ごぼうかりんとうの販売 旭、ほどがや		45,000円	ネパール	【ネパ/リ・バザール】	●はちみつ、クッキー、カレーなどのフェアトレード よこすか		25,703円
インド・ウタ	【第3世界ショップ】	●紅茶・コーヒー・カレー等のフェアトレード なか		42,789円		【きさら女川】	●物産品販売 いそご、さいわい、みなみ		37,350円		【ネパ/リ・バザール】	●フェアトレード(紅茶、クッキー) ちがさき		10,836円
マラ・スリランカ	【第3世界ショップ】	●紅茶・チョコレート等のフェアトレード 伊勢原		38,505円		【郡山販売】	●食品販売 旭		17,160円	パレスチナ	【オルター・トレード・ジャパン】	●オリーブオイルのフェアトレード 相模原		140,136円
インド・スリラン	【第3世界ショップ】	●山羊皮製品・チョコレート等のフェアトレード 厚木		220,271円		【三姉妹会】	●物産品販売(いちごジャム販売) せや		50,760円		【パレスチナオリーブ(ウェストバンク ナーブルス)】	●ガリヤ産のパレスチナオリーブ製品のフェアトレード おだわら、都筑、ほどがや		159,506円
ニカ・バグアイ	【オルター・トレード・ジャパン】	●チョコレートのフェアトレード みなみ		29,625円		【潮風商店】	●物産品販売 伊勢原		18,504円		【フレンズ・オブ・アシーラ/アシーラ女性組合】	●オリーブ石けんのフェアトレード 旭、厚木、伊勢原、海老名、かながわ、港南、こうぼく、 さかえ、相模原、ざま、たかつ、ちがさき、つまみ、 にのみや、ほどがや、みなみ、大和		437,355円
カンボジア	【貧困を軽減する経済発展協会】	●カンボジアのシルク製品のフェアトレード ひらつか		18,111円		【シャンティ国際ボランティアの会(SVA)】	●クラフトエイド・フェアトレード(雑貨など販売) 海老名		21,630円		【日本国際ボランティアセンター(JVC)】	●パレスチナ刺繍 旭		1,000円
シリア	【アレップの石鹸】	●フェアトレード(アレップの石鹸販売) 青葉		36,000円		【宗】	●物産品販売 いそご		17,474円	東ティモール	【オルター・トレード・ジャパン】	●東ティモールコーヒーのフェアトレード 相模原、ざま		242,313円
スリランカ	【パレシク(PARCIC)】	●紅茶(ウバ紅茶)のフェアトレード おだわら		3,780円		【田老漁協】	●海産物 なか		14,607円		【シェア＝国際保健協力市民の会】	●東ティモールコーヒーのフェアトレード ざま、とつか		20,830円
	【わかしあいプロジェクト】	●紅茶などのフェアトレード よこすか		77,832円		【西野食品(株)】	●物産品販売 海老名		22,162円		【パレシク(PARCIC)】	●コーヒー(カフェ・ティモール)のフェアトレード おだわら		12,528円
タイ	【地球市民ACT/かながわ/TPAK】	●モン族の自立支援のための小物・雑貨・アクセサリー他のフェアトレード いずみ、ほどがや		85,140円		【西野屋、宗、いわきオリーブ館、小田原屋他】	●物産品販売 とつか		56,269円	東ティモール・日本	【珈琲工場&百屋】	●珈琲・チキンカレー ほどがや		33,516円
ドミニカ・パラグアイ他	【第3世界ショップ】	●チョコレートのフェアトレード ちがさき		12,729円		【被災地支援・障害者支援の店エシカル市場】	●福島県の産品販売(のり・うどん・麺類・ゆべし・ゆずみそ他) 藤沢		59,210円	フィリピン	【ウ/バ/ス/ダイコン/ラン/パダ/シュントック】	●ジンジャーティーのフェアトレード 旭、いずみ、伊勢原、いそご、海老名、おだわら、 かながわ、こうぼく、さいわい、さかえ、相模原、ざま、 寒川、せや、たかつ、ちがさき、都筑、つまみ、とつか、 なか、にのみや、ひらつか、藤沢、ほどがや、みどり、 みなみ、みやま、大和、よこすか		1,414,102円
日本	【ASOMO】	●物産品販売 みなみ		18,360円		【福島東北有機農業支援委員会】	●除染活動、農業学校支援 たま		26,600円		【オルター・トレード・ジャパン】	●黒蜜のフェアトレード 相模原		78,200円
	【極久里コーヒー】	●コーヒーの販売 青葉		49,725円		【みどりの杜福祉会】	●物産品販売 相模原		9,866円		【シサム工房/オーディエラ・グリーン・ネットワーク(CGN)】	●シサムコーヒーのフェアトレード 旭、あやせ、伊勢原、いそご、海老名、かながわ、 こうぼく、さいわい、ちがさき、つまみ、なか、 にのみや、ほどがや、みなみ、みやま、よこすか		641,780円
	【アジア学院】	●アジア・アフリカ地域有機農業とコミュニティリーダーの育成(クッキーの販売) たま		108,100円		【ムラカミ】	●物産品販売 青葉、旭、厚木、いずみ、海老名、ほどがや、みなみ		2,405,841円	フランス等	【APLA】	●黒炭酸、グランドの塩等 相模原		9,082円
	【アルカメバ】	●障害者就労支援・皮工場の小物販売 みどり		39,800円		【村上商店】	●物産品販売 せや		45,420円	ペルー・ボリビア	【ビーブルツリー】	●チョコレート・ドライフルーツ他 ほどがや		94,425円
	【生田浄水場の水を守る会】	●いのちの水を守る たま		2,200円		【大槌を応援する会】	●物産品販売 さかえ		113,270円	ボリビア・ペルー	【ビーブルツリー/ラクーンフィナンシャル】	●チョコレート なか		48,976円
	【いわきオリーブプロジェクト】	●物産品販売 青葉、こうぼく、なか		256,352円	ネパール	【ネパ/リ・バザール】	●生産者の経済的自立支援 厚木、かながわ		341,984円	モンゴル	【自立するモンゴルの母たちの会】	●フェルト手工芸品のフェアトレード ちがさき、かながわ		139,996円
	【いわきオリーブプロジェクト他】	●物産品販売 ひらつか		66,381円		【ネパ/リ・バザール】	●生産者の経済的自立支援(ネパールカレーのフェアトレード) つまみ		19,958円					
	【いわき学園】	●物産品販売 相模原		70,500円		【ネパ/リ・バザール】	●生産者の経済的自立支援 大和		93,858円					
	【葉匠庵】	●物産品販売 旭、いそご、海老名		64,621円										

社会のしくみを変える市民の力を高める

地域から平和な社会づくりを進めるために、講演会や講座を実施しました。また市民の人権を守るための署名や声明に賛同し、市民の声を政府など関係機関に届けました。

WE21 ジャパン

■地域からの平和な社会づくり

- 第19回通常総会記念講演会「メディアは何のために存在するかー政治、武器輸出の取材から考える」(5月)
- 講演会「どこへ向かう日本の教育」(9月)

■持続可能な環境づくり

- 低炭素杯2019出展
- 映画上映会『スマホの真実』各地域で開催
(9月:つるみ 10月:たま 12月:ほどがや)
- WEショップ活動の数値化(衣類リユースCO2削減量、廃油回収量、携帯電話回収量)

■プロサバナ事業に関する3カ国民衆会議

- プロサバナ事業に関する3カ国民衆会議実行委員会参加(4~10月)
- 3カ国民衆会議市民社会フォーラム(11月)
- サイドイベント「大豆から考える食の今と未来」(11月)
(いせはら共催)

■日本チャリティーショップ・ネットワーク (JCSN)

- チャリティーショップ・フォーラム(12月)
- 税制学習会(2019年3月)

■市民の声を伝えるー声明・賛同・署名活動

- 市民社会スペースNGOネットワーク(NANCIS)設立の賛同団体(5月)
- エシカルバナナキャンペーンへ賛同(7月)
- 「スミフルバナナの人権侵害にNO」要請書へ賛同
(2019年3月)

4 とともに学ぶー共育 (ともいく) 活動



世界の課題、日本の課題を学びあう場づくり

世界や社会の課題に触れる多様なイベントを実施し、市民が互いに学びあい育ちあう機会をつくりました。

WE21 ジャパン 地域 NPO

■支援報告会、講座、写真展など

各地域NPOが民衆協力を行うアジア・アフリカ・東日本での活動を知る報告会や、講座などを開催し、世界の現状や課題を学ぶ機会をつくりました。



ドキュメンタリー映画『甘いバナナの苦い現実』上映会 (WE21 ジャパン藤沢)

■貯金箱〜アジア・友だち・みらい貯金

不公正な世界で生きる、もう一人の友だちに思いをはせる貯金箱活動。アフガニスタンの教育などへ支援。

■貧困なくそうキャンペーン

10月16日の「世界食料デー」、17日の「貧困撲滅のための国際デー」に合わせて、「貧困なくそうキャンペーン」を開催。37の地域NPOがSDGsと連携した講座、写真・パネル展示、「WEショップ」での売上金の寄付などを行いました。

また、横浜南エリアのWEショップ13店舗で「フードドライブ」を実施。集まった食品を「フードバンクかながわ」へ送りました。



家庭で余った食品を支援する「フードドライブ」

WE21 ジャパン・グループの活動を広くアピールする

WE21 ジャパン・グループの多岐にわたる活動を広く市民に伝え、WE ショップ・イベント・講座など様々な活動や学びの場への参加を促し、考え・行動する人を地域に広げました。

WE21 ジャパン

広報ツール

- WE21ジャパンリーフレット(日・英・韓)
各活動紹介リーフレット
- 広報紙『めぐりめぐる』(1回/年)
テーマ:「WE ショップでエシカルな
お買い物しませんか?」
- 2017年度 年次報告書
- WE21グループMAP
- ウェブサイト、SNS (facebook、twitter)
- WE21グループ情報共有「みんなのかわら版」(12回/年)



『めぐりめぐる』

他団体主催のイベント参加・活動紹介

- 「持続可能なアジア太平洋に関する国際フォーラム2018」の
テーマ別会合「廃棄物管理から資源管理へー理論から実践
へ」にて活動紹介:地球環境戦略研究機関(IGES)主催(7月)
- フェアトレードマーケット(パタゴニア横浜・関内店コミュニ
ケーションスペース)(9月)
- よこはま国際フェスタ2018(ブース出展)(10月)
- 東日本大震災・復興支援まつり2018 in みなとみらい(ブース
出展)生活クラブ生協・神奈川主催(11月)
- よこはま国際フォーラム(講座開催)(2019年2月)

WE フェスタ 2018

チャリティバザール「WEフェスタ2018」(11/8)を横浜市で開催し、
合計約700人にご参加いただきました。

WE21ジャパンが提供した布地を使った、リメイクアートが会場
をいどりリユース・リサイクル・リメイクの物品販売のほか、ワ
ークショップなどを開催。3つの子ども支援事業への寄付投票ポ
ードやSDGsをテーマに展示を行い、WE21ジャパン・グループの
活動を広く一般にアピールしました。

記事記載

- レディオ湘南(83.1MHz)番組「palette」内のコーナー「NPO
café」(5月)
- 参加型システム研究所『参加型システム』
横浜・関内から「フェアトレード」を盛り上げよう!(9月)
どこへ向かう日本の教育(11月)
輸入大豆から考える食の今と未来(2019年3月)
- フィリピンNGOダイレクトリー2019(民際協力事業)
(2019年3月)
- タウンニュース No.653 中・西年版:10月25日版
(WEフェスタ紹介)
- 東京新聞掲載「買い物で世界の子ども支援」11月6日朝刊
(WEフェスタ紹介) など

WE21 ジャパン・グループ 2018 年度

WE21 ジャパン

■フードバンク拠点への試み

「フードバンクかながわ」による学習会を開催。WEショッ
プの地域拠点としての特長を活かした、フードドライブ活
動の可能性を確認しました。

■開発教材の開発



新開発教材「今日はフェアト
レードの日!」の制作を進め
ました。

WE21ジャパン・グループ内
のほか、パタゴニア横浜・関
内店、横浜国際高校などで試行を重ね、チョコレートの食
べ比べ、写真で気づき、紙芝居で考えるというプログラム

- 開発教育教材の開発とワークショップ
教材:「今日はフェアトレードの日!」
(5月、9月、12月、2019年1月、2月)
「地球の水ものがたり」
「カップめんから世界が見える」
- WE21ジャパン・グループ研修
基礎研修(6月・12月)、実務研修(2019年2月)
- 貧困なくそうキャンペーンの広報協力(10月)
- 支援ハンドブック改訂のための意見交換会
(2019年1月)
- 次世代交流会(2019年1月)
- WE21ジャパン・グループ全体の交流会「新春のつ
どい」(2019年2月)

に決定しました。2019年度に印刷・発行する予定です。

■日本チャリティーショップ・ネットワーク(JCSN)

- 正会員として参加

■NGO 非戦ネット

- 呼びかけ人、賛同団体として参加

■エシカルケータイキャンペーン

- 実行委員として参加

■韓国・慶南広域自活センター（友好協定）

- 韓国・慶南広域自活センターを訪問（5月）



韓国慶南にて、イベントに参加

■表彰・助成金

- 低炭素杯2019
優秀賞受賞(2019年2月)
- 三井住友銀行ボランティア
基金



■その他

- 「研究フォーラム」実行委員会（参加型システム
研究所主催）、フォーラムに参加
- 3カ国民衆会議実行委員会、実行委員として参加
- 生活クラブ運営協議会、運営委員として参加
- エンパワーメント会議、運営委員として参加
- 東日本大震災復興・支援ネットワーク神奈川、幹事
として参加
- かながわ生き生き市民基金、理事、評議員として
参加
- かながわ生き生き基金遺贈寄付ワーキングチーム、
メンバーとして参加
- アクションポート横浜「若手育成事業SNAP」、
メンバーとして参加
- 消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク、
賛同団体として参加。

支援者一覧

■物品寄付

- 個人（803人・1,560件）
- 企業・団体（40団体・80件）
- ハルメクおみせ 神楽坂本店
- ワールドファミリー基金
- 株式会社宮本製作所
- 株式会社イノフレックス
- 特定非営利活動法人シェア＝国際保健協力市民の会
- 株式会社重光
- 特定非営利活動法人アユス仏教国際協力ネットワーク

ほか

■寄付金

- 個人（115人・136件）
- 企業・団体（16団体・16件）
- 株式会社 大川印刷
- 認定特定非営利活動法人 地球市民ACT神奈川
- 特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンター
- 株式会社 ユーズ
- 日本チャリティーショップ・ネットワーク
- 特定非営利活動法人 ビラールの医療と自立を支える会
- 認定特定非営利活動法人 FoE Japan
- 学校法人 アジア学院

- 合同会社 パレスチナ・オリーブ
- 特定非営利活動法人 JIM-NET(日本イラク医療支援
ネットワーク)
- 特定非営利活動法人 エコメッセ
- 生活クラブ生活協同組合神奈川
- 企業組合 ワーコレ・キャリアー
- 横浜中華街パーキング協同組合

ほか

2018年度決算、2019年度予算

(単位:円)

科 目	2018年度決算額	2019年度予算額
I 経常収入	経常収益合計 48,409,029	35,940,119
1 事業受託収入	27,607,958	24,875,119
2 会費収入	3,022,000	3,030,000
3 寄付金収入	1,665,641	1,550,000
4 補助金・助成金	6,700,700	500,000
5 自主事業収入	5,231,490	5,101,000
6 その他	157,988	550,000
7 JICA事業受託収益	4,023,252	334,000
II 経常費用	経常費用合計 43,239,065	38,151,938
1 事業費		
リユース・リサイクル環境事業費	20,737,397	16,108,945
民際協力事業費	1,191,576	1,283,169
JICA事業費	3,832,178	351,000
支援販売	2,739,874	3,719,613
共育・政策提言事業費	1,516,256	1,892,829
広報関連事業費	11,090,273	11,605,625
2 管理費	2,131,511	3,190,757
当期正味財産増減額	4,561,964	2,211,819
前期繰越正味財産額	10,876,493	15,438,457
次期繰越正味財産額	15,438,457	13,226,638

●2018年度収支決算書 2018年4月1日～2019年3月31日 ●2019年度収支予算書 2019年4月1日～2020年3月31日

貸借対照表

(単位:円)

I 資産の部	資産合計 17,671,564	II 負債の部	負債合計 2,233,107
現金	238,569	未払費用	848,802
普通預金	11,166,976	前受金	20,000
未収収益	1,214,400	未払金	26,622
未収金	110,000	未払消費税	417,400
貯蔵品	128,150	預り金	45,783
フェアトレード品	112,776	納税充当金	74,500
商品	60	個人借入金	800,000
立替金	78,110		
前払費用	50,000	III 正味財産の部	正味財産合計 15,438,457
短期貸付金	0	前期繰越正味財産	10,876,493
什器備品	3	当期正味財産増減額	4,561,964
電話加入権	255,120		
出資金	1,000,000	負債及び正味財産合計	17,671,564
保証金	2,700,000		
礼金	617,400		

●2018年3月31日現在

【補足説明】

1)「1.事業受託収入」は、WE21ジャパン地域NPOからの事業受託にかかる収入です。

2018年度監査報告書

(特非) WE21 ジャパンは、財産の移動、及び事業活動の収支状況を正しく示しているものと認めます。
また、事業活動に於いては、総会で決定された方針に基づいて活動していることを認めます。

監事 高岡まさみ

2019年4月22日

大川 哲郎

WE21 ジャパン理事・会員

(2019年3月31日現在)

理事長 海田 祐子 認定NPO法人WE21ジャパン都筑 運営委員
副理事長 園田 久美子 認定NPO法人WE21ジャパンほどがや 運営委員
理事 清水 研 認定NPO法人日本国際ボランティアセンター 理事
一般社団法人 森のきょうしつ 代表理事
上間 かず子 企業組合ワーコレ・キャリア
田代 由美子 認定NPO法人WE21ジャパンかながわ 代表
西尾 光子 特定非営利活動法人エコメッセ 理事
野徳 恵子 認定NPO法人WE21ジャパン藤沢 代表
浜田 順子 特定非営利活動法人WE21ジャパン伊勢原 代表
森田 夕紀 認定NPO法人WE21ジャパン 会員
監事 大川 哲郎 株式会社大川印刷 代表取締役
高岡 まさみ 認定NPO法人WE21ジャパン相模原 理事

■職員 常勤スタッフ／1名 非常勤スタッフ／3名

■会員 個人会員／96名・団体会員／49団体

・正会員 個人64名、団体43団体

・賛助会員 個人32名、団体6団体

■寄付者(個人・企業・団体) 物 品 1,640件
寄付金 152件

■ 会員として参加・加盟している団体

日本チャリティーショップ・ネットワーク 正会員
(特活) 国際協力NGOセンター 正会員
(特活) 横浜NGOネットワーク 正会員、理事
(特活) 日本国際ボランティアセンター 正会員
(特活) アジア太平洋資料センター 賛助会員
(特活) 草の根援助運動 正会員
(特活) 参加型システム研究所 正会員、理事
(特活) シーズ・市民運動を支える制度をつくる会 正会員
(特活) 開発教育協会 正会員
(特活) 日比NGOネットワーク ネットワーク会員
(特活) アクションポータル横浜 正会員
かながわ憲法フォーラム 会員
ソウル宣言の会 賛助会員
(特活) 神奈川災害ボランティアネットワーク
消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク
(一社) SDGs市民社会ネットワーク 正会員



■ビジョン

私たちは、地球に住み暮らすあらゆる人々が、生きるために必要な条件や権利が公正なルールによって保障され、自律した地球市民として行動できる社会の創造をめざします。

■ミッション

私たちは、地球規模で起きている資源の奪い合いや環境破壊・貧困をなくし、環境や人権について考え・行動する市民を地域に広げます。
そして次世代へ希望ある市民社会をつなぐために、一人ひとりが身近にできる事から実践します。

2018年度 年次報告書 2019年7月30日発行

発行人：認定NPO法人 WE21ジャパン 理事長 海田 祐子

印刷：株式会社野毛印刷社

発行所：認定NPO法人 WE21ジャパン

〒231-0023 横浜市中区山下町70 土居ビル6階

TEL:045-264-9390 FAX:045-264-9391

E-mail:info@we21japan.org URL <http://www.we21japan.org>



これは、JANICの「アカウンタビリティ・セルフチェック2012」マークです。
JANICのアカウンタビリティ基準の4分野（組織運営・事業実施・会計・情報公開）について当団体が適切に自己審査したことを示しています。